

工事監理報告書

平成 年 月 日

株式会社 東京建築検査機構 代表取締役社長 小林 勝一 様

工事監理者 事務所名 級建築士事務所 () 登録第 号
 所在地 TEL
 資格・氏名 級建築士 (大臣・知事) 登録第 号 印
 工事施工者 施工者名 建設業許可 (特定・一般) 第 号
 所在地 TEL
 氏名 印
 建築主 住所 TEL
 氏名 印

(建築主は完了検査時のみ捺印も可)

下記の建築物は建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合した施工を行い、構造耐力上安全であることを確認しましたので報告いたします。

工 事 名														
建 築 場 所														
確認年月日番号		平成 年 月 日 TBTC 第 号		構造計算		ルート1, ルート2-1・2・3, ルート3								
工 事 概 要		構 造		S, RC, WRC, SRC, PC		工事種別		新築・増築・						
		規 模		地上 階, 地下 階, P H 階		建築面積		㎡ 延べ床面積		㎡ 高 さ		m		
確認通知後の設計 変更 (有・無)		平成 年 月 日 第 号		内 容 1. 2. 3.										
コ ン ク リ ー ト	普 基 礎		Fc : 18, 21, 22.5, 24, 27, 30		基 礎		支持地盤		ローム, 砂礫,		支持力 t/㎡			
	一 般		Fc : 18, 21, 22.5, 24, 27, 30		直接基礎		独立, 連続, べた		液状化対策 有・無					
	通 階		Fc : 18, 21, 22.5, 24, 27, 30		杭 基 礎		・打ち込み杭 ・埋込み杭 (セメントミルク) RC, PC, PHC, 鋼管, 種類 (A・B・C), Fc: N/mm ² ・場所打ちコンクリート杭 アースドリル, リバース, ベノト, BH, 深礎 ・異形摩擦杭 ・認定工法 () 号 大臣認定 年 月 日第 号							
	軽 量		LFc : 15, 18, 21,										比重	
	P . C .		Fc :										杭 Fc :	
鋼 材	鉄 筋		SR. 235, 295, SD. 295 (A, B), 345		ガス圧接 有・無 (D ~) 特殊継手 有・無		礎							
	形 鋼 鋼 板		SS. 400, 490, SM. 400 (A, B), 490 (A, B) STKR. 400, 490,		現場溶接 有・無 (SS. SM.)		特殊な材料・構法等 有・無		大臣認定平成 年 月 日第 号 建築センター評定平成 年 月 日第 号					
	鋼 線 鋼 棒				導入時のコンクリート強度 Fc :		建築工事施工計画報告書及び結果報告書受付 計画報告書平成 年 月 日第 号 結果報告書平成 年 月 日第 号							
※1 監理者総合所見								※2 工事監理組織						

検査・確認事項を○で囲むこと

1. 設計支持地盤を確認した。(層)
2. 基礎杭の品質、位置(偏心距離)、径、長さ、本数、及び支持力を確認した。
3. 基礎の形状、配筋の本数及び配置を確認した。
4. 柱・梁の形状、主筋径、本数及び配置を確認した。
5. 帯筋、あばら筋の形状、鉄筋径、本数及び間隔を確認した。(副帯筋、副あばら筋を含む。)
6. 柱・梁の主筋の定着、継手及び位置を確認した。(ガス圧接、特殊継手、)
7. 壁主筋の径、間隔、定着、継手及び位置を確認した。
8. 床板及び階段の厚さ、主筋径、方向、間隔、定着、継手及び位置を確認した。
9. 構造スリット位置及び形状を確認した。
10. 設備配管等の配置を適正に行ったことを確認した。
11. 梁、床、壁の貫通箇所の位置及び補強を確認した。
12. 型枠寸法並びにかぶり厚さを確認した。
13. 打設後の養生(型枠のせき板、支柱の取りはずし等)を適正に行ったことを確認した。
14. プレキャスト・コンクリートの品質、強度を確認した。
15. プレキャスト・コンクリートの接合方法等を確認した。
16. エキспанション・ジョイントの位置及び間隔等を確認した。
17. コンクリートブロックの種別(A・B・C)及びブロックの厚さを確認した。
18. コンクリートブロック壁のタテ筋、ヨコ筋、端部筋の本数、定着及び継手を確認した。
19. 使用するコンクリートの受入れ検査を行い、所要のワーカビリティ、強度、その他の性能が得られたことを確認した。
20. 下記の品質、強度を以下の方法により検査、確認した。

コンクリート	現場水中養生した供試体の四週圧縮強度試験、(但し、杭とスコンクリートを除く))
	塩分測定、)
鉄筋	(ミルシート、引張試験、)
鋼材	(ミルシート、引張試験、)
ガス圧接	(引張試験、非破壊検査、)
杭	()
21. その他

検査箇所	検査月日	※ 3 指摘事項 (要写真)	是正	※ 3 是正内容 (要写真)

記入上の注意

- ◎ 提出及び記入は、原則として工事監理者によること。
- ※1 監理者総合所見の欄は、監理目標とその結果に対する所見を具体的に記入すること。
- ※2 工事監理組織の欄は、工事の監理体制を具体的に記入すること。
- ※3 指摘事項と是正内容の欄は、工事監理者が検査を行い、指摘した事項とその是正内容を記入すること。

その他

- ・ 施工写真、施工記録、データ(ミルシート、各種試験結果等)を添付すること。(完了時)
- ・ 鉄骨工事をともなう場合は鉄骨工事報告書を添付すること。